

「AI自動音声応答サービスを活用した給水相談電話対応改善業務」

受託候補者選定に係る評価項目及び配点表

項目	評価項目	提案書 記載ページ	点数	配点
業務遂行能力・保有技術力に対する評価				
1	業務遂行のために必要な実施体制（社内・社外の支援体制含む）となっているか。			10
2	予定担当者は、業務遂行のために必要な経験・能力等を有しているか。 ・AI自動音声応答サービス(ボイスボット)やチャットボット等の業務改善に関するソリューション業務や実証事業等の実績			15
小計				25
提案内容に対する評価				
3	業務の進め方に関する提案において、本業務の特性を踏まえた効率的な工夫が、具体的に提案されているか。 例) 実施計画（具体的なスケジュール、開発手法、AI学習方針、業務改善の方法・精度検証方法、プロジェクト管理等） ・職員が使いやすいシステム（シナリオの修正が容易、類義語の追加や修正）			15
4	提案アプリケーションが本市が提示する必要要件を備えているか。または、要件の対応が困難な場合の代替策が具体的に示されているか。 例) 回答の正答率の目標値 ・電話する利用者が使いやすい具体的な方法			15
5	提案アプリケーションの運用保守の概算費や想定される内容が示されているか。 例) 提案アプリケーション保守計画、ランニングコスト、ライフサイクルコスト等 ・初期費用や月額費用（電話転送費用やSMS等の利用）が示されているか。			15
6	今後の展望やそれ以外にも本業務の目的の達成に資するその他の具体の提案（見積額内での提案/見積額外（概算費等）での提案かを明示）があるか。 なお、提案の内容によっては、本項目ではなく、他項目の加点要素として取り扱う場合がある。			10
小計				55
業務費用の評価				
7	最低見積額を10点としたうえで、最低見積額以上の見積額は、 価格点（10点）×（最低見積額÷見積額）とする。 （小数第1位以下切り捨て）			10
事業所の所在地に対する評価				
8	本社を市内に有する者（地元企業）や本社が市内にないが、支店等が市内にある企業（準地元企業）か。 ① 単体企業の場合：地元企業は10点、準地元企業は5点、該当しなければ0点 ② 企業グループの場合：（評価点（10点）×（地元企業数＋準地元企業数÷2））÷企業グループ構成企業数 とする。 （小数第1位以下切り捨て）			10
合計				100